がくしゅうかだい(2年生)

【せいかつか】

<学習内容>「まちが 大すき たんけんたい」

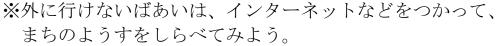
- ◆「まちが 大すき たんけんたい」(きょうかしょ 24~45ページ) について、下にあるようなことをやってみよう。
 - (1) きょうかしょ 24~27ページをよんで、じぶんのすん でいるまちにあるものを思い出したり、いってみた いばしょを考えたりして、おうちの人にはなしてみ よう。



- (2) じぶんのすんでいるまちをたんけんしてみよう。きょうかしょ 28、 29 ページをよんで、たんけんするためにはどんなじゅんびがひつようかかんがえてみよう。
 - ※たんけんするためにひつようなものや、あんぜんに行くためには どんなことが大せつか、かんがえてみよう。
- (3) じぶんのすんでいるまちには、どんなもの(店やこうえんなど)や、 どんな人(店いんさん、おまわりさんなど)、どんなできごと(おまつ

り、花うえなど)があるかな?たんけんして、しらべてみよっ

う。



- ※まちを大すきになった分だけ、きょうかしょ 35 ページの まんぞくはしごに色をぬってみよう。
- ※教科書 122、123ページにたんけんのヒントがあるよ。

く保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

○生活科の課題は一か月毎ですので、長い期間をかけてゆったりと取り組んでください。
・「まちが 大すき たんけんたい」の学習では、自分の住んでいる地域の施設や人々に関心をもって取り組むことを大切にしています。一緒に地域を歩きながら「ここは何のお店かな。」「なんでここにこんなものがあるかな。」「あの人、歩道のごみを拾ってくれているよ。」などお子さんが様々な角度から地域について気付くことができるように関わると効果的です。また、まちたんけんに安全に行くためにはどんなことが大切か、一緒に考えてあげてください。

